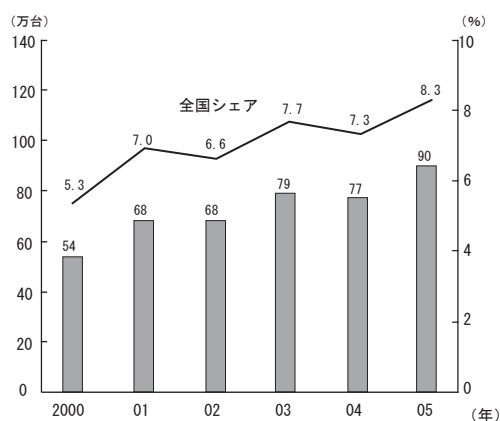


九州は、中部、関東に次ぐ第3の自動車製造拠点としての地位を確立しつつあります。現在、日産、トヨタ、ダイハツの3つの自動車組立工場に加え、700あまりの自動車関連の事業所が立地しています。しかし、域内の自動車部品出荷額は自動車生産台数の伸びと比較すると緩やかな伸びに止まっており、地場企業の参入も十分に進んでいません。自動車産業の活力を地域に呼び込むため、自動車関連企業の誘致や地場企業の参入における課題、地方自治体に求められる役割を皆様と一緒に考えてまいります。

# THEME 3 カーアイランド九州

DATA3 九州の自動車生産台数の推移



資料)九州経済産業局調べ

## ● 調査の具体的内容

- 1) 自動車関連企業の誘致に向けた調査研究
  - ・自動車関連企業の立地動向に関する分析
  - ・自動車関連企業からみた九州の立地環境の分析
  - ・ものづくり人材育成に関する調査
- 2) 自動車産業への参入促進に向けた調査研究
  - ・自動車部品の調達構造に関する分析
  - ・地場部品メーカーの現状や課題に関する分析
  - ・カーエレクトロニクス化がもたらす影響に関する分析
- 3) アジアの自動車産業との連携に関する調査研究
  - ・韓国、中国、台湾の自動車産業の分析
  - ・九州とアジアにおける自動車部品の相互供給に関する可能性調査

## ● 調査のポイント

- ・当会オリジナル「自動車関連企業データベース」を中心とする豊富な情報に基づいた実態把握
- ・アンケートや丁寧なヒアリングなど、新鮮な情報に基づく実態調査
- ・企業の立地環境に関する具体的提案
- ・自動車産業参入の成功ポイントや課題など、企業事例を踏まえた提言

## ● これまでの実績

- ・九州の自動車産業の現状と部品調達構造（平成18年度：自主研究）
- ・環黄海10都市間における自動車部品流通可能性調査（平成18年度：北九州市）
- ・九州・山口の自動車関連部品工場等一覧（平成18年度：自主研究）
- ・九州の自動車産業を中心とした機械製造業の実態及び東アジアとの連携強化によるグローバル戦略のあり方に関する調査研究（平成17年度：九州地域産業活性化センター）
- ・第3次新增設ブーム下の九州の自動車産業（平成17年度：自主研究）
- ・九州における新たな産業立地施策に関する調査～自動車関連産業をモデルケースとして～（平成16年度：九州経済産業局）
- ・ダイハツ車体進出に伴う中津市の人口と税収に及ぼす効果分析調査（平成15年度：中津市・下毛郡合併協議会）